

## 【実践事例（8）】

（丸森町立館矢間小学校）

### 児童の防災に関する学びを地域住民等と共有

#### 学校の状況

・校区は、令和元年東日本台風により、浸水等の甚大な被害を受けた地域である。

#### 取組の概要

児童が、災害から「自分の身を守るために大事なこと」として、地域の防災などについて調べ、学んだことを、地域住民や町の防災担当者等へ発表し、災害への備えなどを共有した。

#### 主な事前学習（前年度、5・6年生は震災遺構中浜小学校を訪問）

○5・6年 総合的な学習の時間15時間を活用して、グループごとにテーマを設定し、防災について調べ、まとめを行った。

（見学や講話）・5年 復興について（丸森町内川周辺の見学）

講師 国土交通省東北地方整備局南部復興事務所、丸森町役場建設課

・6年 ボランティアについて

講師 社会福祉協議会

○全校縦割りでの避難訓練（地震想定で、縦割りでの避難、班ごとの活動についての振り返り）

#### 「丸森未来防災フェスタ 2022」

■多くの地域住民が参加のもと、5・6年児童が14グループに分かれ、「自分の身を守るために大事なこと」として、地震や洪水の備えなどのテーマで、学習したことを発表。

■国土交通省宮城南部復興事務所などの専門家が、児童の各発表へ助言。

■各学年の防災学習をまとめたパネル、宮城南部復興事務所から借用したパネルを体育館に展示。段ボールベッドや簡易トイレ、パーティションなどの防災用品も展示し、参加者と災害時に必要な備えについて共有した。

○参加者：行政区長、保護者、まちづくりセンター職員他

○助言者：国土交通省宮城南部復興事務所、町役場建設課、町役場消防防災班、大学有識者等



#### 【参加者の感想】

・地域の方に「地域の高齢者にも教えてください」と言われたので、地域の高齢者の方々に教えたい。【5年児童】

・これからも防災意識をもっと高めていきたい【6年児童】

・この機会に地域の特色、災害対策を十分理解されたと思う。実践してください。継続することが大事。【地域住民】

・地域でも避難訓練を実施し、地域の方々の防災意識の高揚に努めている。子どもたちの調べたことは、家族や地域にも伝えていただきたい。【地域住民】

・災害の時に自分を守る行動、助け合う行動などが分かり勉強になった。【保護者】

・今回学んだことを再度見つめ直し、地域の人や家族にも伝えてほしい。【助言者】

